

# 群馬板金広場

(群馬県シートメタル工業会会報)

## vol.22

2013年1月発行

GUNMA SHEET METAL PLAZA

# GSMP

群馬県シートメタル工業会

<http://www.gsmp.gr.jp>

発行人

高木 賢治

発行

群馬県シートメタル工業会事務局

〒370-0801

群馬県高崎市上並榎町342

TEL 027-362-3500

FAX 027-361-3066



新年のごあいさつ

## 顧客満足に徹したモノづくりに邁進を

群馬県シートメタル工業会 会長 島田利春

新年あけましておめでとうございます。

平成25年の輝かしい新春をご家族お揃いでお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、GSMP事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

本年も相変わらず、ご指導ご鞭撻くださいます様お願い申し上げます。

さて、去年の経済情勢ですが、前半は復興需要や消費の堅調を背景に緩やかな回復経路を辿っていましたが、後半は欧州や中国などの海外経済の減速が県内経済にも影響が広がり、輸出や生産の減少となっております。

今年も引続き、海外情勢を巡る不確実性は高く、昨今の政党交代も相まって、激動の厳しい1年になることが予想されます。

この厳しい状況下で中小企業が生き残るためには、顧客満足に徹したモノづくりではないでしょうか。

高品質製品の安定供給や柔軟な供給体制（多機種少量生産・短納期化等）、新技術へのチャレンジなどお客様に心から信頼できるモノづくりが重要と考えます。

弊社は今年、創業40周年を迎えます。

40周年にあたり更にお客様の信頼を得る企業になるため、経営理念に「顧客満足」～本当の幸せを得るために～を掲げ、顧客ニーズにきめ細かく対応できるよう柔軟な生産体制構築に向け、社員一丸となって邁進しております。

お客様はもとより、社員・家族・地域の人々そして自分、全ての人々が幸せになれる様、今年も全力で頑張りましょう。

結びに会員各社の皆様の益々のご繁栄とご健勝を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成24年4月～平成25年3月 活動の軌跡・予定

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

4月26～28日 Advanced Stage (朝霧スクエア)

5月15日 第12回定期総会 第88回役員会  
(プラザアリア)

6月1日 五県交流会 (茨城県 大洗)

6月7～9日 若手/中堅 プロ意識強化  
(朝霧スクエア)

6月7～10日 研修視察 (タイ)



▲6月研修視察

7月5～7日 現場リーダー研修 (朝霧スクエア)

7月21日 安全又は衛生のための特別教育  
(サテライトセンター)

7月25日 青年部会講習会 (サテライトセンター)

8月2日 第89回役員会 (伊勢崎市民プラザ)

8月2～4日 幹部リーダー研修 (朝霧スクエア)

8月4日・9月8日 板金図面検定講習会  
(サテライトセンター)

9月5日 企業見学会 (榊原機械(株))

▼▶9月企業見学会



9月13～15日 これを実行せよ 不良低減のキーポイント (朝霧スクエア)

10月2日 第16回親睦ゴルフコンペ (富岡ゴルフ倶楽部)

10月6日・11月10日・24日 技能検定前学科講習会  
(サテライトセンター)

10月11～13日 部下のやる気を引き出すコミュニケーション技術 (朝霧スクエア)



▲10月Tig、Mag溶接セミナー

10月13日 Tig、Mag溶接セミナー  
(群馬県立前橋産業技術専門学校)



▲10月第16回親睦ゴルフコンペ

10月20日 板金図面検定試験 1・2級  
(サテライトセンター)

11月8～10日 現場のノウハウ必須技術 5S実践と見える化 (朝霧スクエア)

11月9日 愛知県精密板金工業会青年部『葵』様と交流会 (株アリギス)

11月29～12月1日 ヒューマンエラー ポカミス防止と安全管理 (朝霧スクエア)

12月4日 第90回役員会 (伊香保温泉ホテル松本楼)

12月15日 技能検定前実技講習会 (サテライトセンター)

1月11日 賀詞交歓会 第91回役員会 GSMPvol. 22  
(プラザアリア)

1月19日 工業会正副会長会 (フォーラム246)

1月19日・26日・2月16日 技能検定実技試験 (株吉田鉄工所・株アリギス・株太田治工)

2月14～16日 明日から実践!あなたの職場を最強チームにするノウハウ (朝霧スクエア)

3月7～9日 リーダーシップ発揮と部下が育つ教育訓練のポイント (朝霧スクエア)

3月 第17回親睦ゴルフコンペ

技能検定合格者・機械板金作業

(順不同)



1級  
 (株)太田治工  
 角田 久夫

私は(株)太田治工でベンダー作業を行っています。今回、上司から技能検定1級の話を受験することに決めました。日々の作業でほとんど使用した事がないシャリング・スポット溶接機、戸惑いはありましたが上司や同僚に教えて頂きました。又、苦手な勉強も一生懸命やらなければ合格は無理と思いがんばりました。

実技は始業30分前の朝練習と昼休みを使わせて頂き、中々図面通りに仕上げる事が出来なく数多くの課題品を作りしました。学科は講習会の時に頂いた過去問題を中心に、分からない問題はテキスト・参考資料で調べたり納得いかなければ、その仕事を担当している人に聞いたりしました。結果、無事合格することが出来ました。

今後は技能検定取得で得た知識・経験等を活かしながら自分自身のレベルアップを図り、自分で持っている技術や知識を少しでも会社の技術力が向上するようがんばっていききたいと思います。

最後になりますが、この機会を与えてくれた岩本社長、並びにご協力頂いた関係各所の皆様、群馬県シートメタル工業会の皆様のお陰と心より感謝致します。ありがとうございました。



1級  
 (株)太田治工  
 中村 福良

私は、(株)太田治工でベンダー作業をしています。今回、私は機械板金作業1級を受験するにあたって、2級を取得したのが8年前ということもあり、学科試験は初歩からやり直さなければなりません。それでも、そのプランクを埋めるために以前勉強したことを必死に思い出しながら、3か月間毎日帰宅後欠かさず勉強しました。その甲斐あって、学科試験を通ることができました。

一方、実技試験に至っては、今回、1級技能検定の受験を機会に、自分自身の技能向上のために、取れている事も仕事で使用しているベンダーの機種ではなく、HDS-2004NT型を使用して受験しました。一から操作を覚えるのには苦戦しましたが、会社の皆様のご協力を頂きながら練習に練習を重ねることによって、合格することが出来ました。

今後は、この検定を受験して学んだ知識や経験を活かして仕事に励み、後輩の手本となれるようにより一層努力していきたいと思ひます。

最後に、今回受験機会を与えてくださいました岩本社長、会社の皆様、並びにご指導いただいたシートメタル工業会に心より感謝いたします。



1級  
 (株)太田治工  
 中川 和明

私は、(株)太田治工でベンダー作業をしております。

普段、仕事ではベンダー作業以外の事をやる事が少なく、2級、1級と技能検定を受けて行くにつれて、ベンダー作業以外の知識不足を痛感しました。そのために学科試験合格に時間が掛かってしまいました。

実技試験においても、作業上使用しないシャリングやスポット溶接をしたことはベンダー作業をするに当たってもよい経験になりました。

今回の経験を生かして自分の知識及び技能の拡充を図るとともに、今の作業に関わる他の分野にも少しずつでも手を伸ばして行き更なるスキルアップをしたいと思ひます。

今回資格取得の機会を与えて頂いた、岩本社長、並びに協力してくれた上司、同僚と、細かい指導をして頂いた、群馬県シートメタル工業会様に心より感謝いたします。有難うございました。



1級  
 (株)コイズミ  
 小林 一之

私は、(株)コイズミでベンダー工を

しています。

今回2度目の挑戦で、何としても結果を出そうという意気込みで挑みました。学科講習も受けさせて頂き、勉強して行く中で普段の仕事では気に留めない様な仕組みや、性質等を深く知ることが出来ました。

実技では仕事も忙しく限られた時間の中で、練習させて貰いました。練習中のミスを生かし、注意すべき点を意識したことで試験の合格に結び付くことが、出来ました。

今回学んだ知識と技術の更なる向上を目指し、仕事に活かして行きたいと思ひます。

最後に、今回この様な機会を与えてくださり応援して頂いた会社の皆様、群馬県シートメタル工業会の皆様に、心より感謝致します。



2級  
 (株)アリギス  
 小淵 直樹

私は(株)アリギスでベンダーを担当しております。

板金検定は、実技試験は合格したのですが、学科試験で不合格となつてしまいました。

普段仕事では使わない言葉や内容や機械のことなどで戸惑いもあり、出題範囲の広さに驚き、知識不足を痛感しました。

講習では、過去問題を細かく教えて貰い、とにかく過去問題を中心に勉強を進めていきました。そのお蔭で合格することが出来ました。学科講習の勉強をして、材料や普段使用しない機械の内容など、色々学べてとても勉強になりました。

今後は検定で学んだ知識を実作業に生かし、機械板金作業1級を取得できるように努力したいと思ひます。

最後にご支援くださった群馬県シートメタル工業会の皆様に心より感謝致します。



2級  
 (株)太田治工  
 関 陸成

今回私は、機械板金作業2級を受験しましたが、これまでに検定というものを受けたことがなかったので技能検定を受けることになった時正

直不安でした。しかし、これは良い機会だと思ったので、受けるからには合格を目指すことにしました。

まずは、学科講習会に参加させて頂きましたが、項目範囲が広く初めて耳にするような専門用語ばかりで、最初は理解出来ませんでした。しかし、テキストで復習をしたり、講習会での説明を聞いたりしている内に、次第に頭に入ってきました。

実技練習は、昼休みや終業後などの時間に機械を使わせて頂き、練習を重ねました。普段はF-BESTを使用しているのですが、ちょうどいい機会だったので使用したことのないHDSで受験しようと思ひました。そのため一から覚えなくてはならなかったので大変でしたが、周りの方々の協力で操作出来るようになり、結果として、合格することも出来ました。

今回、初めての受験で合格出来たというのは、自信になりましたし、良い経験にもなりました

今後、この検定を通じて学んだことを経験したことを仕事に生かし、自身のスキルアップをしていきたいと思ひます。

最後になりますが、このような機会を与えて下さった岩本社長、並びに関係各所の皆様に心より感謝致します。



2級  
 光栄工業(株)  
 山本 博之

私は光栄工業(株)でタレパンを担当しております。

昨年、技能検定という資格があるから受けてみればと専務から勧められて、いい機会と思ひ受験しました。

しかし、実技試験は合格したのですが学科試験が不合格だったため、今回学科試験のみ受験しました。

今回は二回目だったので、不合格にならないよう、頂いた問題集とHPの過去問題を必死で勉強いたしました。

その結果、実際の学科試験ではわかる問題が出題され合格することができました。

最後に今回受験機会を与えてくださいました会社の皆様、並びにご指導頂きました群馬県シートメタル工業会に心より感謝いたします。



2級

フジセン  
技工(株)  
石井 誠人

私は、フジセン技工(株)の板金部門でNCTの加工を担当しています。昨年まではバンダー作業を担当しており、自分の実力を試す良い機会として、機械板金作業を受検しました。技能検定では、今までの作業習熟度を確認出来るだけでなく、板金

加工全般についての基礎知識を講習で丁寧に学ぶことが出来ることも魅力だと思います。今回の講習や受検を通して、普段行っている作業や工具・図面などについての理解を深めることが出来ました。

今後は、今回の経験を活かしてより業務に励み、計測機器や省力装置の設計・開発を行う当社の製造部門の一員として、様々な要望に応えられる技術を身につけられるよう努めていきたいと考えています。

最後になりますが、今回の資格取得にあたり、シートメタル工業会関係各位のご協力のご指導を頂きました事、心より感謝申し上げます。

いと思います。

最後にこの機会を与えて下さった海老沼社長、協力して頂いた会社の皆様、また、指導して頂いた群馬シートメタル工業様に心より感謝致します。本当にありがとうございます。



1級

(株)太田治工  
五十木和弘

(株)太田治工で生産部次長を務めている五十木と申します。

技能検定を受検するのは初めてでした。

受験するにあたり、学科は広範囲での問題でしたが、NC、バンダー、手加工、溶接と一通りの作業は経験していたため、過去問題集を理解するのにさほど苦労しませんでした。しかし苦労したのは、実技のAPによるプログラム作成です。というのは、AP100を触ったことがなかったからです。最初の頃は操作方法さえ分からず、本当に受験できるのか不安でいっぱいでした。しかしAP担当者、一級技能士の方に教わり経験を積むことによって自信が付き見事合格することができました。受験により得た知識、技術を作業、指導に生かし、またこれに慢心することなく次の資格所得にチャレンジしたいと思います。

最後に今回受験の機会を与えて頂いた岩本社長、またご支援、ご協力頂いた関係各位の皆様、群馬県シートメタル工業会様に心より感謝いたします。有難うございました。



1級

(株)太田治工  
柴崎 卓也

私は、(株)太田治工で主にAP100を使いNCTのプログラムの作成を担当しております。

私は、数値制御タレットパンチプレス2級を取得しており、今回は1級を受けさせて頂くにあたり2級を受験した時の経験と知識がとても役立ち、1級の勉強は学科、実技共にスムーズに取り組みました。実技の練習では、一緒に受験した先輩にも見てもらいながら時間の配分や自分が練習で間違えたポイントなどを、

1人でなく皆で確認しあいながら勉強しました。

その結果、自信を待って試験に臨むことが出来ました。

今回の経験を生かし、今後は多能工として機械板金作業1級の取得を目指し、日常の作業で自身の技術力の向上に取り組みたいと思います。

最後に、今回技能検定受験の機会を与えて下さった岩本社長、並びにご協力頂いた関係各所の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございます。



1級

(株)太田治工  
蓮沼 幸子

私は現在AP100を使いNCTのプログラムの作成を行っています。今回は数値制御タレットパンチプレス板金作業1級を受検させていただきました。社内では人材育成に力を入れていて、毎年数人が受検し、ほとんどの方が合格しています。ですから私も絶対に合格したいと思い勉強しました。

実技は、試験日に落ち着いて、慌てずに、余裕を持って検定に臨めるように会社の昼休みと仕事終了後に出来る限り練習しました。AP100での作業は1級を合格している方から作業の流れや注意点を教えていただき、繰り返しプログラムを作成しました。実加工作業ではしばらくの間作業していなかったのがで金型交換に不安があり、ほとんどの時間をかけました。その甲斐もあって当日はあれだけ練習したのだからと普段通り作業出来ました。

学科は出題範囲が広いので、検定前学科講習会で頂いた資料と過去問題で勉強しました。その中でわからなかったところは実物を見たり、知っている方から説明を受けることで理解しました。今回の技能検定での経験・知識を無駄にすることのないよう、これからの仕事に少しでも生かせればと考えています。



1級

(株)コイズミ  
嶋田 寛

弊社では、今まで技能検定について、あまり意識していませんでした

## 技能検定合格者・数値制御タレットパンチプレス作業 (順不同)



1級

(株)アリギス  
高野 祐治

私はアリギスでNCTの担当をしています。2級検定に続き1級の受験機会を与えて頂き合格することが出来ました。試験三ヶ月前からは、苦手なAP100の練習に時間を費やし、学科では、過去問題を繰り返し勉強しました。自分の専門分野以外のことも大分、知識が身に付き、自分のスキルアップにつながりました。

今思うと、受験前はとても気が重く挫折しそうになったりしましたが、会社の仲間に支えられ、頑張れました。

最後になりますが、資格取得の機会を与えて下さった社長、そして協力してくれた会社の仲間、ご支援ご指導して頂いた群馬県シートメタル工業会の皆様に心より感謝致します。



1級

(株)アリギス  
富山 浩一

(株)アリギスでAP100にてプログラムの作成を行なっております。

今回技能検定を受けさせて頂き、まず、学科練習の範囲の広さに驚きました。技能検定は初めて受けさせて頂きましたが、数年前から会社の

仲間が受けていたので、その際に実技のAP100の作業をサポートしていたので、実技の内容は何となくは想像していたのですが、実際試験当日はとても緊張しました。金型入れ間違いや安全作業を心がけて、現場の作業は行ないました。

最後に今回受験機会を与えて下さいました社長をはじめ、会社の皆様、ならびに群馬県シートメタル工業会の方々に心より感謝いたします。



1級

(株)イーケー  
エレベータ  
長岡 友和

私は、(株)イーケーエレベータでAP100を使用し、NCTのプログラム作成を行っています。板金工程では、少人数ながらシャーリング・タレパン・バンダーなど一人一人が機械を操作し、各々の作業に取り組んでいます。

今回、NCT2級からのステップアップを目指し、NCTの1級を受験しました。

事前に行われた学科講習会と実技講習会にも参加し検定の際のポイントなども教わり、また、会社では時間を決め、学科の勉強と実技の練習を繰り返し行いました。

試験当日も、今までの努力が自信に変わったようで適度な緊張感の中、試験に挑むことが出来ました。

結果発表までは不安でしたが、通知が届き合格の二文字。

幾つになっても嬉しいことです。この喜びを忘れず、職場の中で知識を生かし、次に受験する方々への良い手本となるよう日々頑張りたい

が、社長が検定員を務めるようになり他社の受講生達の奮闘ぶりに感化され、技術検定にチャレンジすることになりました。早速、若手社員二人が、2級にチャレンジすることになりました。指導してくれる先輩も居ないのに、二人とも見事一発合格を成し遂げました。それを期に私ももう一人加わり、四人で技能検定にチャレンジすることになりました。

私たち二人は、若手社員二人に助けられて、2級に合格することが出来ました。今回も、若手社員が先に1級受験をし、合格の重要ポイントを伝授されたので合格出来ました。

弊社も技能検定合格者が4人在籍する様になりました。今後、技能検定受験希望者に、適切なアドバイスをして、技能検定資格者を増やしたいと思っています。



2級  
株式会社太田治工  
中島 大介

私は、NCTを扱った部品加工を行っています。今回、技能検定を受ける中で一番大変だったのがAP100を使用しているプログラムの作成でした。全く扱ったこともなく知識もないため苦労したこともたくさんありましたが、先輩社員の方々に丁寧に教えて頂き少しずつ覚えていくことができ、本番も緊張することなく望むことが出来ました。

学科は出題範囲が広く過去問を中心に勉強をしていましたが自分の勉強不足のせいか、あと一問間違えていたら不合格というギリギリでの合

格でした。  
今回、技能検定を通して学んだことや経験した中で自分自身で忘れていた基本や初心の気持ちが大事だということを改めて実感し、今後は1級への挑戦と自分の知識と技術が活かせるよう作業に取り組んでいきます。

最後に受験の機会を与えて頂いた岩本社長、並びに関係各所の方々のご支援ご協力、誠にありがとうございました。



2級  
光栄工業(有)  
霜田 秀光

私は光栄工業(有)で主にプログラムを担当しています。

初めての挑戦でしたので戸惑いもありましたが、板金業界のスタートがタレパンだったため経験を活かすことができ合格することができました。

試験を受けるため実技練習/過去の問題集等をやっていくうちに、なんとなく自分がレベルアップできたのでは？と思えるようになりました。

自分がレベルアップする事が会社全体のレベルアップに繋がるよう、今後も常に上を目指し、技能検定など色々なことに挑戦していきたいと思っています。

最後に今回受験機会を与えてくださいました会社の皆様、並びにご指導頂きました群馬県シートメタル工業会に心より感謝いたします。

## 板金図面検定合格者

(順不同)



1級  
株式会社太田治工  
亀田 公一

私は現在、ショーケースの設計の仕事をしています。板金図面検定1級は、今回で2度目の挑戦でした。今回の受験は定期的に仕事も忙しくまた私自身、子供が生まれたこともあり受験勉強をする時間を作るのがとても大変でした。

しかし、家族の協力や自分自身も

限られた時間を有効に使う努力をして今回合格することができました。

今後は、図面検定で得た知識、経験等を設計に活かして品質の良い製品づくりに役立てていきたいと思っています。



1級  
株式会社コイズミ  
柿崎 真悟

私は株式会社コイズミで、プレスブレーキを担当しています。

今回、図面検定に挑戦する機会を頂いたので、更なるスキルアップを目指して1級にチャレンジしました。

試験期間中は妻の出産を控えていたので、勉強しやすい環境とは言えなかったのですが、なんとか合格することが出来ました。

今回資格取得したことを今後の仕事に生かして、精進したいと思っています。

最後に、受験機会を与えてくださった会社の皆様、シートメタル工業会の皆様に感謝致します。



2級  
株式会社太田治工  
岡田 敏裕

私は、生産部で板金加工全般を担当しております。3年前に技能検定を受験して以来の検定で、学科に関しては同等の内容かと、学科講習に参加するまで思っていました。しかし受講していく中で、聞いたことの無い専門用語がたくさんあり、理解するのに時間がかかりました。また普段から仕事の中で図面をよく見ていましたが、基本的な図面の見方を一部、誤読していたことが分かり恥ずかしく思いました。講習会で正しい知識を学び修正出来たことは大変ありがたいと思います。

今後は図面検定で得た知識や経験を、自分だけの物でなく社内の後輩達へ伝え、職場全体のレベルアップに繋げられるようにしていきます。

最後にこの様な機会を与えてくださった会社の皆様、並びに群馬県シートメタル工業会、関係者各位に心より感謝致します。



2級  
株式会社シンノエ  
パック  
安達 由香

私は株式会社シンノエパックでプログラムを担当しています。

今回、試験を受けるにあたり勉強することで、今まで実務で経験してきた図面の読み方や展開などをより深く理解することができました。

また、材料の性質や、図面記号など板金加工で必要とされる多くの知識が新しく身に付きました。

今後は、これらの知識をより一層

生かしていけるよう、仕事に励みたいと思います。

最後に、この様な機会を与えて下さいました社長、ご支援いただきました群馬県シートメタル工業会、並びに関係者の皆様に感謝致します。



2級  
株式会社シンノエ  
パック  
池田 裕哉

自社に入社して1年半。今まで経験したことのない「板金」という職種に、右も左もわからないまま飛び込み、がむしゃらに仕事に励んできました。ただただ「他には負けたくない!」という強い気持ちで、日々の業務、また、自宅に帰ってからも、独学の勉強、とにかく早く会社の戦力になろうと必死に努力してきました。

しかし、そんな中でも、常に不安な気持ちが自分の中にあって、様々な成果や日々の実績、また、自らの努力が認められ、段々と仕事の重要度が増し、自分の能力に自信がないまま、どんどん難易度の高い仕事を任せられるようになり、その大きなプレッシャーに押しつぶされそうになっていました。

この検定試験の話聞いた当初、正直自分のなかでは、受験に対してあまり乗り気ではありませんでした。「まだまだ勉強中で未熟な自分に合格など到底無理だろう」という後ろ向きの気持ちが強かったからです。そんなとき、自部署の課長から「合否は関係なく、勉強だと思って」と何気ない一言に励まされ、軽い気持ちでやってみようと思いを決意しました。文頭にも記述しましたが、自分は「やるからには、他に負けたくない!」という強い「負けん気」があり、それからというもの、仕事の休憩時間や、自宅に帰ってからも合間を縫って、ひたすら勉強に励みました。

そして試験が終わり、合格通知がきたときは、受かると思っていなかった分とても驚き、またその結果を受け、自分の能力に少し自身が持てるようになりました。今後もこれに限らず、業務と並行して勉強に励み、更なるスキルアップで自社に貢献していければと思います。今回、このような機会を頂き、仕事に対しての意欲の向上や、自分への自信がついたことを大変嬉しく思っております。有難うございました。

# 海外企業視察研修報告



経営部会 臂 友幸

毎年多数の企業に参加頂いております国内視察を、今年は、生産現場の海外移転が進む現状を踏まえ、海外進出企業の視察研修を計画しました。

群馬県シートメタル工業会としては、設立以来初めてとなる海外視察として、2012年6月7日より3泊4日の過密なスケジュールで、洪水被害から立ち直りつつある日系企業が多く進出している、タイ国の首都バンコクにあるアマダ・タイランド様と近郊のアニタヤ工業団地にある日新電機様を見学、研修させて頂きました。

初めての企画にもかかわらず、多くの企業に参加いただき、実りの多い視察になり、会員相互の親睦も深められたと思います。今後も継続できれば国内外の生産動向も肌で感じられるのではないのでしょうか。



## 青年部会スタート

青年部会 須田 耕司

昨年、5月の総会にてスタートをきった青年部で、いくつかの研修会を行ってまいりました。7月25日第1回目の青年部講習会、エゴグラムでは、若手経営者が、今後社員とのコミュニケーション能力に活用できるように行いました。次に、9月5日テレビにも何度か出ている榊原機械株式会社様に伺い、もの

づくりに対するこだわりの取り組み、データ作成から営業まで一人でこなす、社員の方々のスキルの高さに感動して帰ってまいりました。また、11月9日には、愛知県精密板金工業会青年部『葵』様との交流会を開催いたしました。立ち上げ当初の苦労話や、各社が講師になつての勉強会等、刺激を受けることも沢山あり、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。しかしながら、まだまだ青年部会は参加者が少ないため、なかなか会員の皆様に必要性を感じていただくには、時間と話し合いが必要と感じております。是非、後継者のいらっしゃる会員企業様に、入りたいと言われるような青年部会の礎を皆さんで作ってまいりたいと思います。



## ハンデに恵まれ まさかの初優勝

(有)岡島工業 岡島 弘昌

10月2日に富岡ゴルフクラブにて群馬県シートメタル工業会の第16回親睦ゴルフコンペが開催され、今回も参加させていただきました。

今回は青年部からの参加者も6人と多く、いつも以上に和やかな雰囲気の中、スタートしました。一緒に回ったサムのメンバーも(株)アリギスの須田社長、(株)シンノエパックの貝沼専務、(有)ヤストミ工業の安富専務と全員若手でラウンドさせていただき、非常にリラックスしたムードでプレー出来たこと

が、今回の優勝という結果に繋がったと思います。

スコアの方は、49、45の94とパツしなかったのですが、ハンデに恵まれ、レベルの高いシートメタル工業会で、まさかの初優勝でした。

青年部発足元年ということもあり、ゴルフを通じて、若手の経営者の仲間と親睦を深め、切磋琢磨しあいながら、より一層シートメタル工業会を盛り上げていきたいと決意を新たに出来た、非常に有意義な1日でした。





## 溶接セミナーに参加して

生産部会 福島 寛



今回、生産部会で溶接セミナーが開催されました。板金メーカーのアマダさんが溶接とは、どんなセミナーになるのかという思いで参加させていただきました。

毎年参加人数が足りなくて、動員を掛けなければならぬ状況が恒例なのです。進まない気持ちで参加させていただきました。しかしテーマが良かったのでしょうか、22名の参加をみました。開会の挨拶時には、生産部会として、やれ一安心でした。

前半は座学を受けましたが、金属材料にかかわる部分が主で昔、大学で習ったような気がしました。もともと化学とか金属材料は不得意で悩ましかったのですが、先生の説明がわかりやすかったので、少しは理解できたように思いました。確かに金属材料を知らない、『なぜ金属は溶接でくっつけることが出来るのか』がわかりません。確かに金属は溶接でくっつけてそれをさらに折り曲げることが出来ることを考えれば素晴らしいことであることは間違いありません。まあここで理解できたことは金属の組成がわからないと良好な溶接が出来ないということでした。

さて午後になって実技講習になりました。

もともと自社ではCO2溶接がほとんどです。溶接はそんなに高級な溶接は取引先からも要求されていませんので、自分も溶接の勉強をしたわけではありません。

溶接の勉強をしようと思って本を買って勉強しても、なかなか学問的な部分が先行していて、実務に直結していないのが現状です。詰まるところ理屈はわからないが販売店さんで教わった僅かな知識で溶接をしているのが、現状のように思います。いざ溶接条件をどのように決めたらいいのといったことに

なったら、溶接便覧にたよるしかありません。

我社の溶接機は大半が古い溶接機で単層の一元制御の溶接機です。三層の溶接機で電流、電圧をコントロールできる溶接機は2、3台しかありません。現状がそんな状態ですから、理論がわかるまでには到底無理な話です。今回参加させて頂き先生の説明と実地訓練とで、いままで溶接とは自分にとって『わからないもの』が少し糸口が開けたように思われました。

でもやはり究極は毎日携わっていないと無理なようです。溶接の良し悪しを『耳で判断してください』と言われても毎日聞いていないとわかりませんよね。

今回盛りだくさんのテーマを短時間に詰め込んだので、次回はもう少し時間かけて催したいと思いました。CO2溶接、TIG溶接（鉄、ステンレス、アルミ）について、受講生はノウハウを教わっていました。私はほとんど経験がないので、ただ見させていただきましたが、なるほどと感心することばかりでした。安田先生がわかりやすく指導していただいたのと、なかなか今回のようなセミナーは他にないので来年も開催できればと思います。前橋産業技術専門校の高橋先生がお話していましたが、どうしても板金と溶接に両方手がけるのはむずかしいようで専門校の学生もいずれかに別れてしまうようです。自分はどちらかといえば板金のほうが詳しいように思いますが、今後は溶接をもっと知らなければと痛感しました。

アマダの安田先生、前橋産業技術専門校の高橋先生ありがとうございました。

## 群馬県認定職業訓練及び技能検定に

県知事表彰

## 係る優良事業所及び団体の表彰



平成24年11月21日(木)

群馬会館 大ホール



他県工業会群馬県来訪

茨城県精密板金工業会 7社7名

平成24年7月6日(金)  
島田工業(株)



埼玉県シートメタル工業会 14社16名

平成24年9月7日(金)  
(株)アッセンブリー・プラント・グローリー



(株)アリギス



愛知県精密板金工業会青年部「葵」 9社9名

平成24年11月9日(金)  
(株)アリギス



岩手県シートメタル工業会 9社10名

平成24年11月16日(金)  
島田工業(株)



新会員紹介

①代表名②青年部会員名③所在地④TEL&FAX  
⑤営業品目⑥資本金⑦設立年月⑧従業員数

(有)荒井工業所 入会日 平成23年1月14日



①荒井光夫②荒井史郎③太田市龍舞町5406④  
0276-45-4966/0276-46-7220⑤各種試作⑥300万  
円⑦昭和47年設立⑧2名

(株)ユーエスケイ 入会日 平成23年1月19日



①内田勉③伊勢崎市堀口町312-2 工場・伊勢  
崎市戸谷塚町288-1④0270-31-0350/0270-31-  
0420⑤プレス板金加工、精密板金、スポット  
溶接、溶接、組立・検査、各種設計・製作⑥  
300万円⑦平成19年6月5日⑧8名

高崎鋼管(株) 入会日 平成23年10月31日



①堀口和敏③高崎市南大類町1216-4④027-353-  
6900/027-353-6901⑤鋼管、丸棒、形鋼類の切  
断加工・販売⑥1,000万円⑦昭和56年6月⑧11  
名

内外機工(有) 入会日 平成23年11月1日



①熊谷忠③高崎市倉賀野町3005-1④027-347-  
6650/027-347-6651⑤装置関連設計・製作、筐  
体設計・製作、精密板金、ネオン内外装、サ  
イン全般、電機部品、アミューズメント関連  
板金一式、設備関連加工品一式⑥500万円⑦平  
成元年4月⑧16名

(株)大明 入会日 平成24年1月16日



①②関口登史明③伊勢崎市波志江町4569-2④  
0270-25-7236/0270-24-9662⑤コンビニ向け冷  
凍・冷蔵ショーケース部品加工及び機能品組  
立、住宅関連の部品製作⑥1,000万円⑦昭和48  
年⑧30名

(有)ヤストミ工業 入会日 平成24年5月30日



①安富永一②安富謙一③伊勢崎市国定町2-  
1559-18④0270-20-8141/0270-20-8140⑤アルミ  
ダクト、SUSダクト、焼付ダクト、ドブダク  
ト、プルボックス、AGL加工、溝型加工、ボ  
ール加工⑥1,300万円⑦平成10年1月6日⑧20  
名

編集後記

昨年春、当工業会に《青年部会》が新規設立しまし  
た。約2年間の準備期間を掛け、須田部会長を含む発  
起人3名を中心に、20~40代半ばの若手に集まって  
いただき意見交換をし、どのような趣旨、目的の会を  
設立していくかを話し合ってきました。若手中心の会  
ということもあり技術、知識を習得したい方。横の繋  
がりが必要としている方。新しい会に期待することは  
皆さまざまで、組織を『ゼロ』から始動させていくこ

との難しさを実感しました。設立後、思ったように活  
動が進まない中、須田部会長、副部会長にはご苦労が  
あったと思いますが、半年が過ぎた頃からようやく会  
のまとまりが見えてきたような気がします。今後、青  
年部会のメンバーが群馬県シートメタル工業会、まし  
ては群馬県の産業の発展、活性化の一翼を担うこと問  
違いないと思っています。2013年は青年部会より  
様々な情報、企画が発信できるよう微力ではありますが、  
私も尽力していきたいと思っています。

(荒木義人)